

平成 30 年度

学生によるオレンジリボン運動

聖徳大学・聖徳大学短期大学部

実施報告書



実施主体 学友会

実施内容 平成30年11月17日、18日 オレンジリボン運動啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・ 聖徳祭実行委員と学友会でオレンジリボンの作成
- ・ オレンジリボン活動啓発ポスターの学内掲示（掲示板）

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・ 来場者へのオレンジリボンの配布（パンフレットと一緒に）
→総制作数：1582 個 配布数：1523 個
配布場所（正門前受付、7号館入口、1号館入口、5号館入口）
- ・ オレンジリボンのポスターのパネル掲示

③オレンジリボン運動を終えて・・・

児童虐待は、どの家庭にでも起こりうることであり、親も子どもも、子どもを持たない大人も、すべての人が少しでも児童虐待についての正しい知識を知り、学んでいかなければならないと感じた。地域で子どもの成長や変化を温かい目で見えていく、そんなことでも児童虐待への気づきが出来ると感じる。

聖徳祭は、幅広い年齢の方々が来場するため、オレンジリボンの宣伝がしやすく、とてもやりがいを感じることができた。また、昨年度よりも配布がとても多くできた。

今後、勉強やボランティアの中で、様々な側面から児童虐待について考え、子どもたちを守る活動を積極的に行っていきたい。

